

## 道史編さん機関誌のWEB開設について

## 1 目的

- ・道史の調査研究で得た成果を公表する。
- ・新たな道史の構想や進捗状況を、道民に周知する。

## 2 機関誌の性格

- ・学術的情報誌とする。
  - ※参考1「新しい道史」、参考2『山口県史の窓』
- ・道史に関心のある一般道民が容易に理解できるものとする。
  - ※高度な学術論文は、資料提供者に掲載許諾を得たうえで、他の学術誌に発表。
- ・毎年1号ずつ刊行（ホームページに追加）する。

## 3 誌名（例）

「北海道史の窓」「北海道現代史の窓」…

## 4 掲載内容

- ① 論文、研究ノート
- ② 資料紹介
- ③ 調査報告
- ④ 担当分野の構想に関すること
- ⑤ 講演録
- ⑥ 編さん室報告（動向、各部会の活動状況）＝事務局作成
  - ※1編の分量は、2,000～最大20,000字。概ね5,000字程度。
  - ※1号あたり3～4編を掲載。

## 5 作成手順

## (1) 執筆候補者の選定

- ・企画編集部会の下に設置する「〇〇〇（機関誌名）」編集小部会で構成を検討し、執筆候補者3～4名を選定する。
- ・執筆者は、原則として道史編さん委員会に所属する委員とする。外部への執筆依頼は必要に応じ行う。
- ・一般の投稿は募集しない。

## (2) 原稿の内容確認

「〇〇〇（機関誌名）」編集小部会で、あらかじめ提出原稿の内容確認を行い、必要があれば執筆者に修正を求める。

- (3) 掲載内容に、資料の原本所蔵者等の承諾を必要とするものがある場合は、事務局が手続きを行う。
- (4) 分量の多寡にかかわらず、各執筆者に謝礼を支払う。
- (5) 毎年3月末を目途に刊行（ホームページ掲載）する。

## 6 その他

- ・編さん事業終了後の取り扱いについては、別途検討する。
- ・逐次刊行物に与えられる ISSN を登録取得する。
- ・他の学術誌に発表する場合は、論文中に「道史編さんのための調査研究の成果」である旨を表記すること。